

見直しませんか、わが家の防災対策

～ 第二回 家具の転倒防止 ～

愛岐ヶ丘自治会
愛岐ヶ丘防災士会

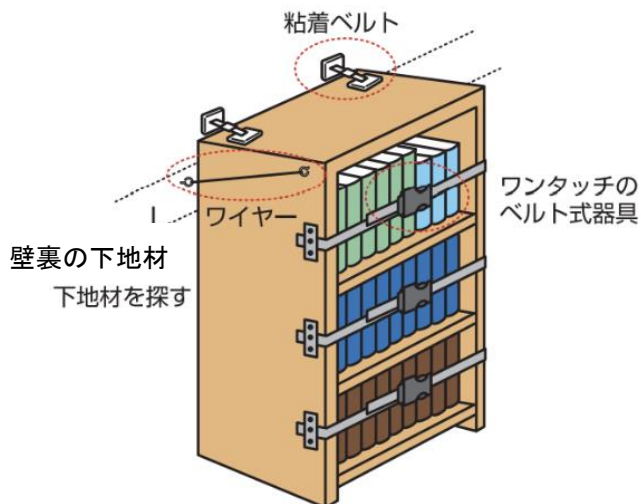
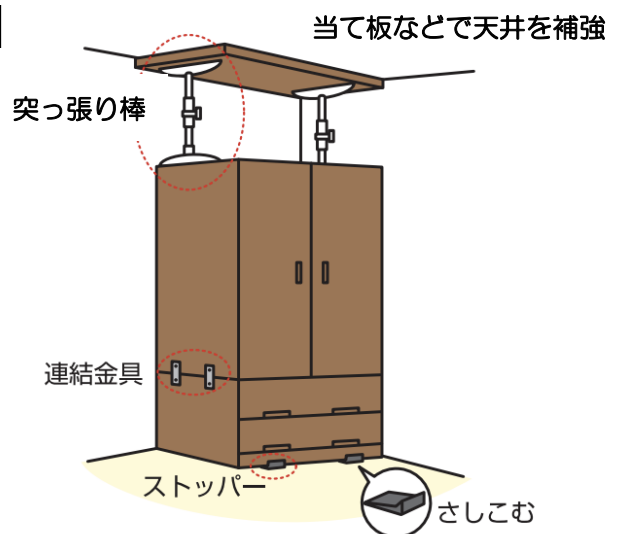
阪神・淡路大震災や新潟県中越地震など、地震の際、倒れてきた家具の下敷きになって多くの方が尊い命を失ったり、大けがをしたりしました。「大地震では、家具は必ず倒れるもの」と考えて、日頃から家具の固定や配置を見直し、「安全空間」を作っておきましょう。

今回は、その家具の固定方法の一例を紹介します。早速、今度のお休みに挑戦しませんか。分からない事が有りましたら自治会にご相談下さい。

タンス

突っ張り棒は、タンス奥（壁側）の天井と家具の硬い所に取り付けます。和室などの補強できない天井では、本棚のようにワイヤーやベルトで壁に直接固定します。

また、天井だけでなくタンスの床面前方もストッパーで固定し、上下に分れている家具は金具で連結しておきます。



本棚

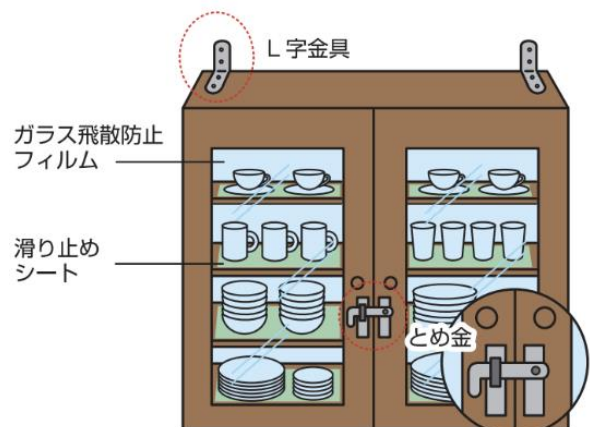
壁の硬い所や壁裏の下地材のある所を探して、金具やワイヤーなどで固定します。

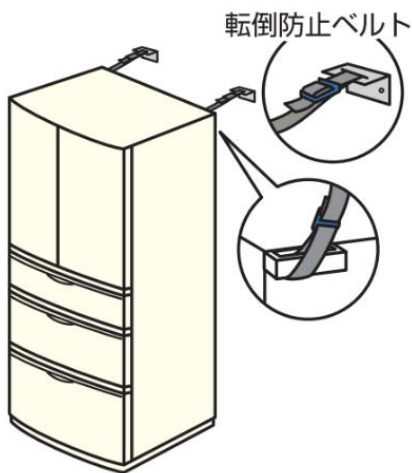
また、本棚の端の硬い部分に丈夫なヒモやベルトを取り付けて、本が飛び出さないようにします。

食器棚

食器棚の本体は、タンスや本棚と同じように金具などを用いて固定します。

また、開き戸が開かないようにとめ金を付けたり、ガラス部分にガラス飛散防止フィルムを貼ります。

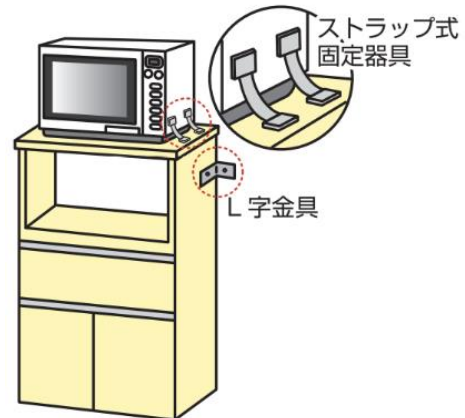




冷蔵庫

大抵の冷蔵庫の後ろ側上部には、ベルトの取付口や取っ手が有ります。そこにベルトを通して、ベルトの端を壁の下地材が有る所に金具などで固定します。

また、大型で、車輪がついている冷蔵庫は、滑り出さないようロックするか、下部にストッパーを付けておきます。



電子レンジ・オーブン

はじめに、電子レンジやオーブンを置いてある水屋を壁に固定します。

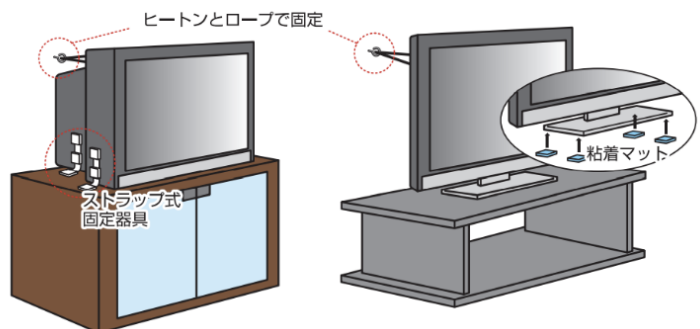
次に、粘着マットやストラップなどで電子レンジやオーブンと水屋を固定します。

テレビ・パソコン

テレビ台に固定するには、粘着マットやストラップ式の固定金具などを使う方法があります。テレビを壁などに固定するには、ヒートン（ネジ切りされた「？」形の金具）とロープを組み合わせる方法があります。

不安定なテレビ台は、台の転倒防止も忘れずに。

デスクトップパソコンのディスプレイも同様に固定しましょう。



寝室

寝室は、特に入念に対策をしましょう。可能ならば寝室には転倒しそうな家具は置かないようにし、無防備な寝込みに襲われる地震に備えましょう。

その他

開き戸の前に家具が倒れたらトイレや部屋に閉じ込められます。ドアの近くには何も置かないようにしましょう。



内閣府ホームページ ([minna_web2010.pdf \(bousai.go.jp\)](#)) を加工して作成しました。